

(お知らせ)

2026年2月3日
NTT東日本株式会社千葉支店
千葉西支店

子ども食堂へ「災害用備蓄飲料水」を寄贈しました

～子ども食堂2団体へ寄贈し有効活用いただきました～

NTT東日本株式会社千葉支店（支店長：井上 晓彦、以下「NTT東日本」）および千葉西支店（支店長：藤沢 朋）は、「災害用備蓄飲料水」^{※1}を入れ替えるにあたり、福祉施設・団体など支援を必要としている皆さんに有効利用していただきたいと考え「まつど子ども食堂の会（代表：高橋 亮）」および「木更津・内房こども食堂ネットワーク（代表：山下 善明）」へ寄贈しました。^{※2}

NTT東日本では、災害用備蓄食料品の入れ替え時にフードバンクへ物資（食料品）の寄贈を実施しておりますが、フードバンクでは、大量の飲料水の受け入れが困難なため、現地にて直接消費していただけるという点から受け入れが可能な子ども食堂へ寄贈することとなりました。

※1：災害発生などの有事の際に、通信設備の早期復旧作業に従事する要員が継続的に業務を遂行できるよう備蓄している「災害用備蓄飲料水」

※2：特定非営利活動法人全国こども食堂支援センター・むすびえ（理事長：三島 理恵）およびNPO法人千葉県子ども食堂連絡会（代表：高橋 亮）を通じて寄贈しました

詳細につきましては、以下のとおりです。

寄贈先	寄贈内容（いずれも2L）	寄贈日
まつど子ども食堂の会	486本（81箱）	2026年1月30日（金）
木更津・内房こども食堂ネットワーク	420本（70箱）	

子ども食堂への支援は、地域の子どもたちの健やかな成長を支えるとともに、フードロス削減にも貢献する取り組みです。これらの活動は、SDGs（持続可能な開発目標）^{※3}の達成に資する重要な社会貢献と捉えており、今後も災害用備蓄飲料水の入れ替えに伴い発生する飲料水について地域の子ども食堂への寄贈を通じ、有効活用いただけるよう継続的に取り組んでまいります。

※3：「目標1 貧困をなくそう」
「目標2 飢餓をゼロに」
「目標12 つくる責任つかう責任」
「目標17 パートナーシップで目標を達成しよう」

